



よこすか ルートミュージアム 体験ハイキング

駅からハイキング & ウォーキングイベント

実施期間
2022年2月1日火
3月15日火

コースNo.0221013

第2弾 JR横須賀駅から横須賀中心エリアを巡る

横須賀に点在する歴史・文化・自然をルートで巡る「よこすかルートミュージアム」を体験するコースの第2弾。今回は明治からの軍港としての歴史と異国情緒が混在する横須賀中心エリアを巡るコースです。

歩行距離 約5.5km(スタートからゴールまで。) 所要時間 約2時間50分(各ポイントでの滞在時間を含みます。)

凡例 トイレ コンビニエンスストア 警察署・交番 駐車場

横須賀市観光案内所

人気のお土産も取り揃えております。お気軽にお立ち寄りください。

● 京急線横須賀中央駅東口改札前
☎ 046-822-8301
🕒 9:30~17:00
📅 12月31日から1月3日



注意事項

※横に広がって歩いたりすると他の歩行者の進路妨害になりますので、狭い歩道などを歩くときは特に注意をお願いします。
※大声でなくても、多くの人が集まれば大きな声になりますので、住宅地などを歩くときは特に気をつけてください。
※信号無視などの交通ルール違反は、大変危険です。交通ルールは必ずお守りください。
※寺社敷地内でのご飲食はご遠慮ください。

緊急連絡先

横須賀市観光案内所

☎ 046-822-8301

営業時間 9:30~17:00

※災害発生時は、身の周りの安全を確認して落ち着いて行動してください。

このマップをご持参の方 お土産品10%OFF ※一部対象外商品がございます。

JR横須賀駅

戦前に資材などを列車に素早く積み降ろしできるように考慮してつくられた、全国的にも**珍しい階段のない駅**。プラットフォームの屋根や梁に古いドイツ製とアメリカ製の鉄道レールが再利用されています。



7 豊川山徳寿院

三笠ビル商店街から参道が続き、長い石段をのぼると突然の別世界が現れます。1876(明治9)年に愛知県の豊川稲荷から分祀してたてられた**豊川稲荷別院**、そして1893(明治26)年にたてられた**成田不動堂**が隣り合わせの神聖な場所です。



8 三笠ビル商店街

三笠ビルは1959(昭和34)年、既存の商店街をあえて耐火構造のビルに作り替えた、**ショッピングモールの先駆け**といえる画期的な建物で、当時は建物を見物するために遠方から来る人も。最先端の設備、組合組織による管理運営、外壁やアーケードの共同化など、**全国の街づくりのモデル**ともなりました。



スタート

1 よこすか近代遺産ミュージアム “ティボディエ邸”

よこすかルートミュージアムの総合拠点。

横須賀製鉄所副首長ティボディエの官舎で、1869(明治2)年頃に建築された本州最古級の西洋館。その小屋組みを移設した実物展示、再現部屋、横須賀製鉄所の歩みなどを展示しています。また「よこすかルートミュージアム」の情報拠点でもあります。



2 三笠公園

「**水と光と音**」をテーマとした公園で、音楽に合わせて舞う噴水やダイナミックな壁泉、高さ18メートルのモニュメントなどが多数点在し、芸術・歴史を肌で感じることができます。公園内にある**世界三大記念艦「三笠」**には、旧海軍の制服や装備、日露戦争関連の展示のほか、東郷連合艦隊司令長官の公室、参謀長室、艦長室などが復元されています。

※記念艦「三笠」への入場は有料になります。



6 上町の建築群

通りに面した店舗の平らな前面に銅板を張った看板建築や、鼻木をはね出し、軒に変化をつけた出桁造り、軒や窓に洋風のデザインが採り入れられた商店が点在しています。関東大震災後、県道の拡幅工事に合わせ、沿道の建築群も整備されたため、**昭和初期の建築意匠の特徴**をもつ商店建築が軒を連ねています。



5 横須賀市自然・人文博物館

ペリー来航や横須賀製鉄所など、横須賀の近代化に関する様々な資料を展示しています。また、近代だけでなく**横須賀の歴史と自然を幅広く紹介**しています。自然分野では、ナウマン象の化石や三浦半島の動植物をジオラマで紹介し、人文分野では、縄文土器・はにわ、生活を支えた道具など本物を間近に見ることができます。

※休館日は月曜日(祝日の場合は翌日)です。休館日にご参加の方は外観のみとなりますので、予めご了承ください。



4 平和中央公園(米ヶ濱砲台跡)

横須賀のまちと東京湾が広がる景観を一望できる開放感に溢れた公園です。園内には円形のモニュメントが設置され、毎月1日と2月15日、8月6、9、15日に6基のライトが上空に「平和の光」を照射します。公園内にある米ヶ濱砲台跡は1891(明治24)年、陸軍によって設置されましたが、日露戦争時には28cm榴弾砲が旅順要塞攻略のため大陸へ移送されました。



9 諏訪大神社

1380(康暦2)年3月23日、**横須賀城主 三浦貞宗**が横須賀の鎮守として長峯城の城口当る当地古谷山に、信州の上・下諏訪明神を勧請したことにより始まります。三浦氏が滅んだ後は、その祭祀権は地頭郡代を指導者とする村人達の手に移りました。



お疲れさまでした!
ゴール

10 ドブ板通り(ドビイタステーション)

大正時代には、川幅1m半位の下水が流れていて、その上に厚い板の蓋がしてあったことからそう呼ばれるようになりました。ドブ板は**スカジャン発祥の地**でもあります。現在はミリタリーショップや外国人経営のジョットバー、ハンバーガーショップなどが軒を重ね、異国情緒が漂います。



3 龍本寺

日蓮聖人は1253(建長5)年、安房から鎌倉に向う途中嵐に会い猿島に上陸。白猿の導きもあり、土地の漁師石渡左衛門尉に背負われて米が浜に上陸しました。後に左衛門尉がこの地に草庵を建て、現在の龍本寺となったといわれています。市街地を見下ろす断崖絶壁上にあり、参道沿いには日蓮が37日間祈願した岩窟(お穴さま)が残されています。

